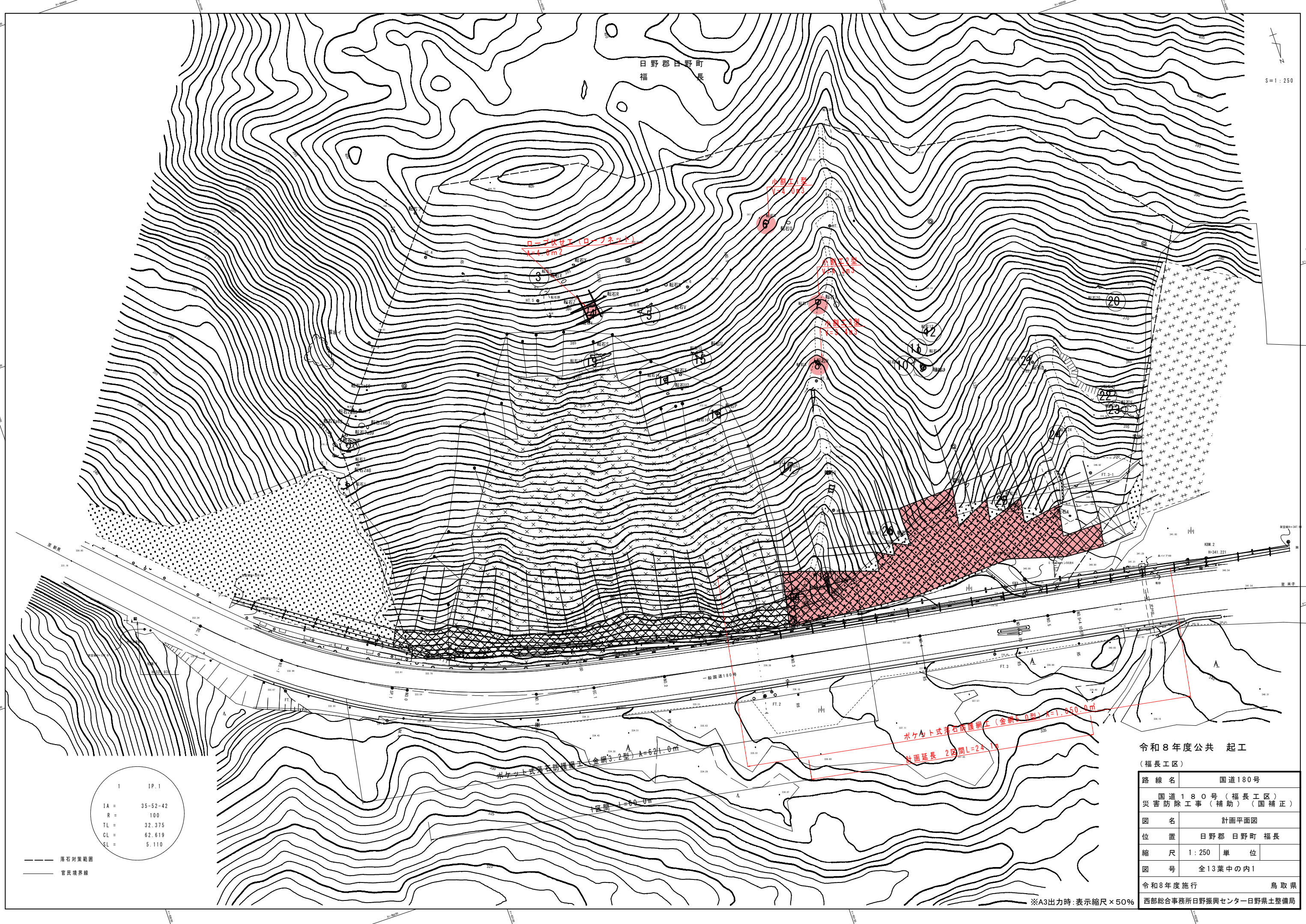


日野郡日野町
福長



1	IP.1
IA =	35-52-42
R =	100
TL =	32.375
CL =	62.619
SL =	5.110

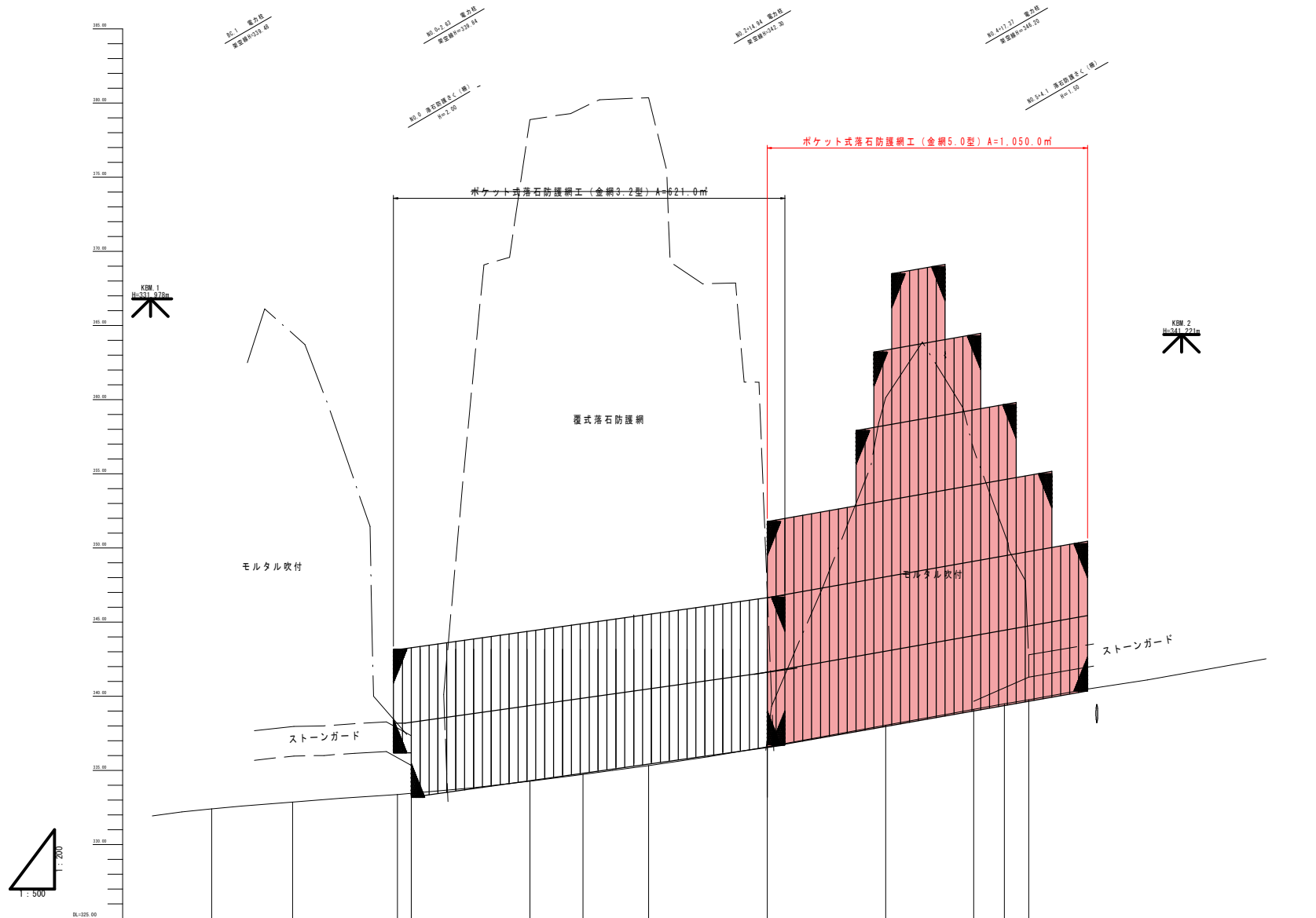
--- 落石対策範囲
--- 官民境界線

令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号
内容	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)
図名	計画平面図
位置	日野郡日野町福長
縮尺	1:250 単位
図号	全13葉中の内1

令和8年度施行 鳥取県
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局

※A3出力時:表示縮尺×50%



勾配												
計画高												
地盤高	332.40	332.65	333.37	333.45	334.27	334.72	335.32	336.59	338.04	339.11	339.48	339.75
切土高												
盛土高												
追加距離	-33.65	-20.00	-2.35	0.00	20.00	28.97	40.00	60.00	80.00	94.80	100.00	104.10
単距離	-13.65	-17.65	-2.35	0.00	20.00	8.97	11.03	20.00	20.00	14.80	5.20	4.10
測点番号	BC.1	NO.1	SP.1 NO.0		NO.1	EC.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.4 +14.80	NO.5	NO.5 +4.10(EP)
平面線形 曲率図	$IP=35-52-42$ $R=100.00$ $IL=32-38$ $CL=87$ $SL=5.11$											
片勾配 すりつけ図												
拡幅												

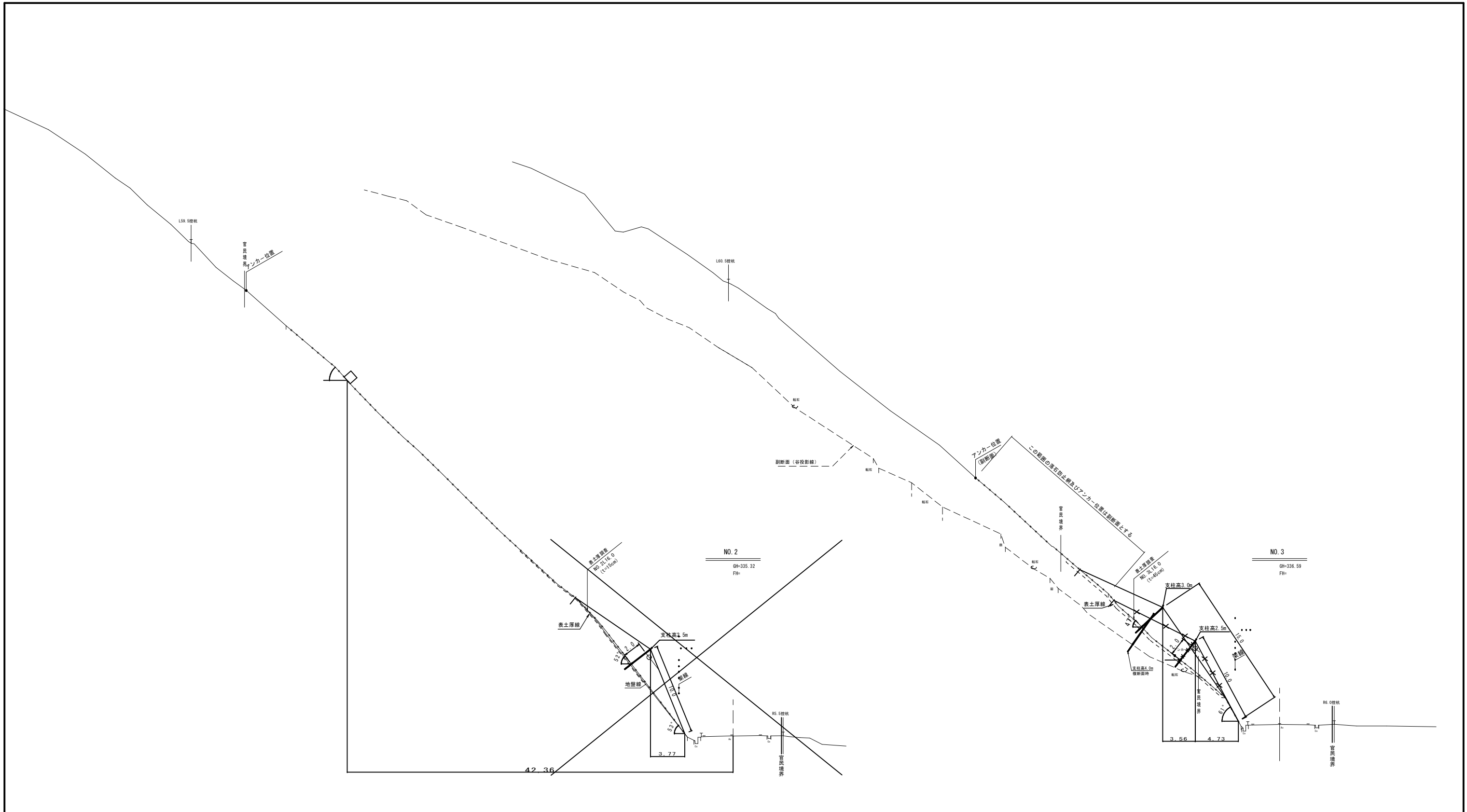
令和8年度公共 起工

(福長工区)

路線名	国道180号	
位置	国道180号 (福長工区) 災害防除工事 (補助) (国補正)	
図名	計画縦断面図	
位置	日野郡 日野町 福長	
縮尺	図示	単位
図号	全13葉中の内2	

令和8年度施行 鳥取県

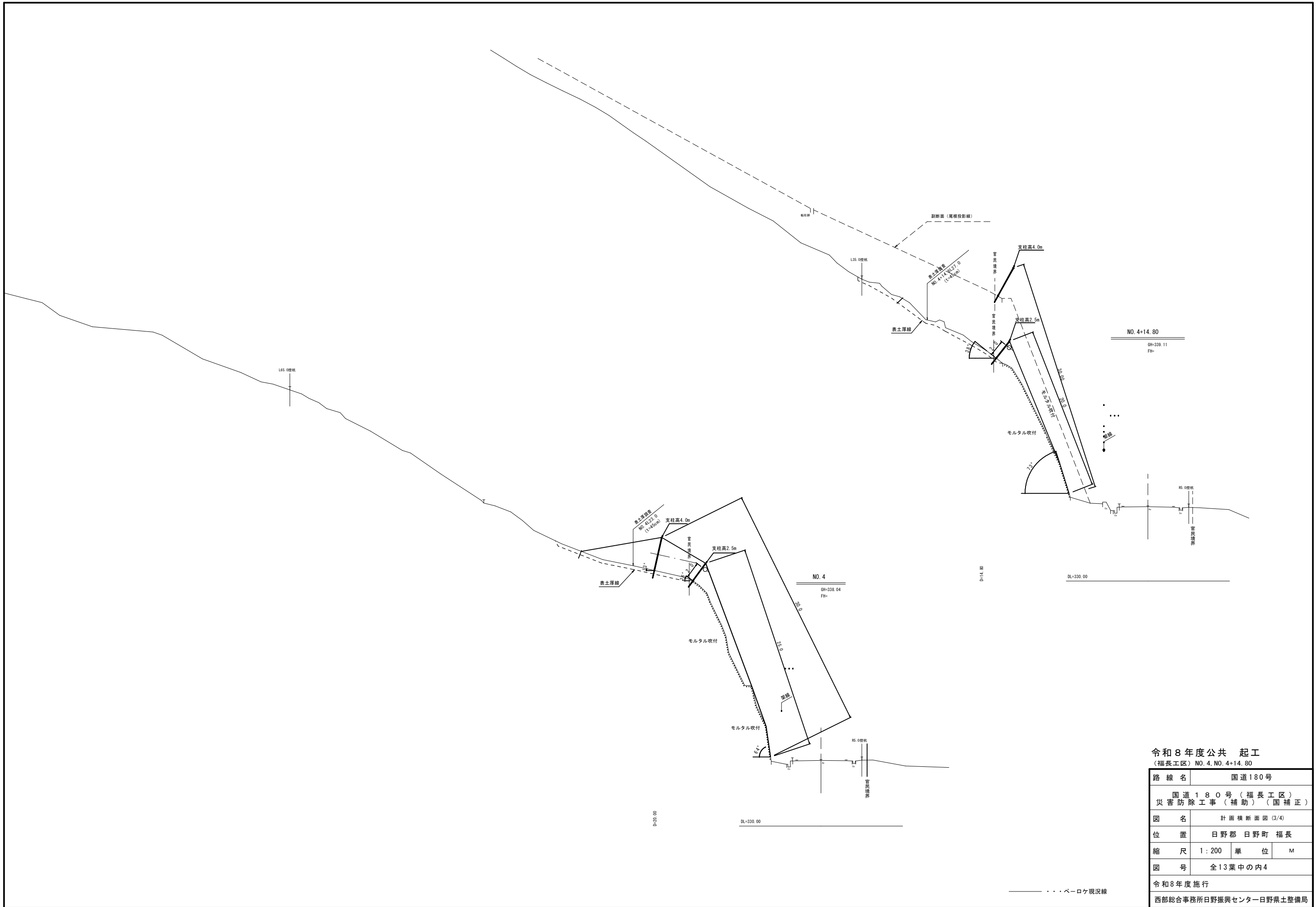
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局



令和8年度公共 起工
 (福長工区) NO. 2, NO. 3

路線名	国道180号		
位置	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)		
図名	計画横断面図(2/4)		
位置	日野郡 日野町 福長		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全13葉中の内3		
令和8年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

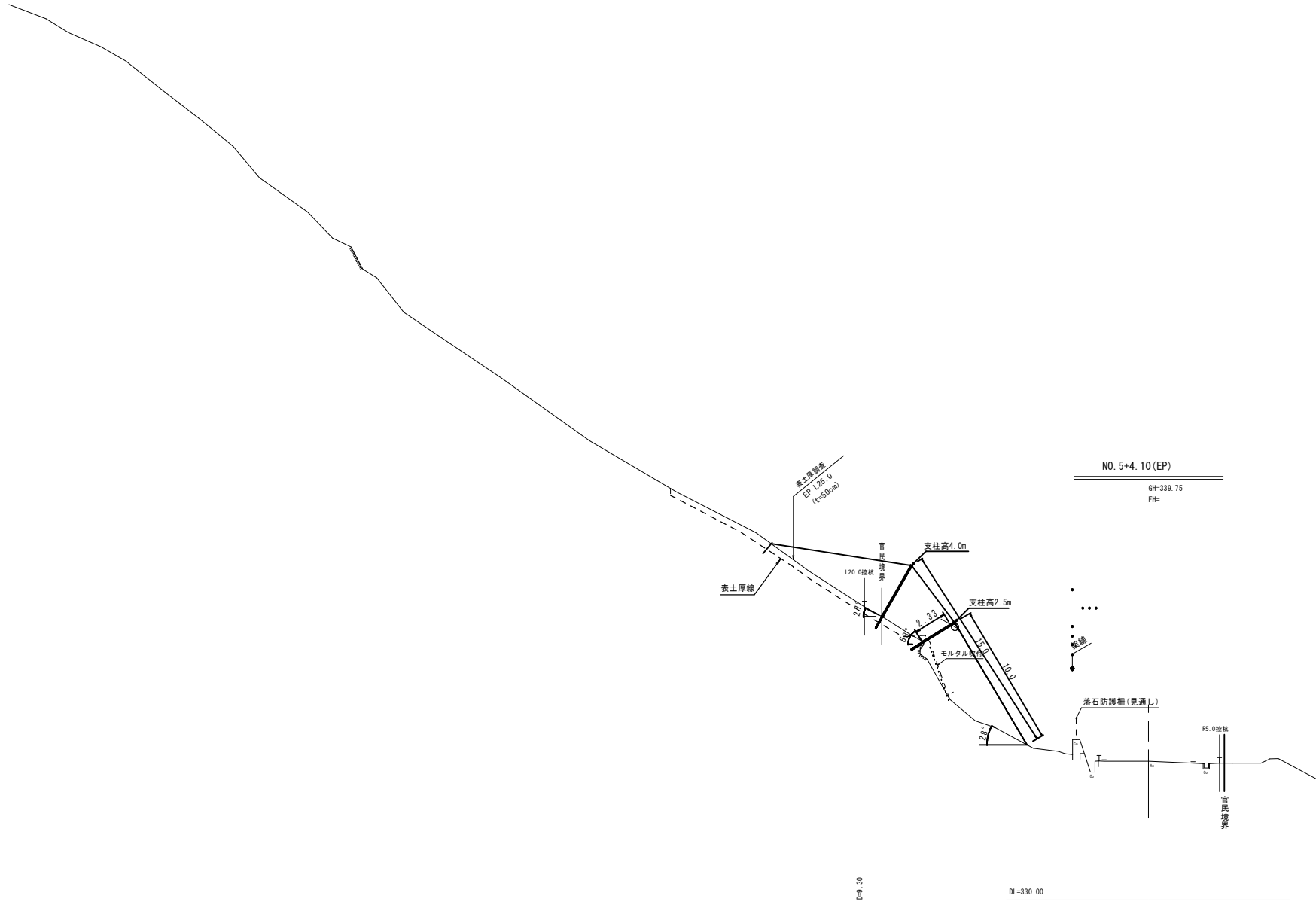
***** ... 覆式落石防止網



令和8年度公共 起工
 (福長工区) NO. 4, NO. 4+14.80

路線名	国道180号		
図名	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)		
位置	日野郡 日野町 福長		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全13葉中の内4		
令和8年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

(A3出力時: 表示縮尺×50%)



令和8年度公共 起工
 (福長工区) NO. 5+4.10 (EP)

路線名	国道180号		
位置	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)		
図名	計画横断面図(4/4)		
位置	日野郡 日野町 福長		
縮尺	1:200	単位	
図号	全13葉中の内5		
令和8年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

----- 断面線
 _____ ローケ現況線

標準断面図

2区間 (NO.3~EP) S=1:100

落石予防工

除去(小割)工
前岩機破砕(必要に応じて静的破砕)
モノレール搬出
落石(E=150kj以上)
工事用仮設防護柵1型

落石防護工

落石(E=150kj以下)

1スパン手前の地盤線

ポケット式落石防護網工
線径5.0φ型

高さ2.0m
支柱間隔4.0m

官民境界

高さ2.0m
支柱間隔3.5m

吊ロープアンカー

表土厚線

支柱用アンカー

支柱用アンカー

ひし形金網

電柱(空機)移転

モルタル吹付

既設 覆式落石防護網

モルタル吹付

国道180号

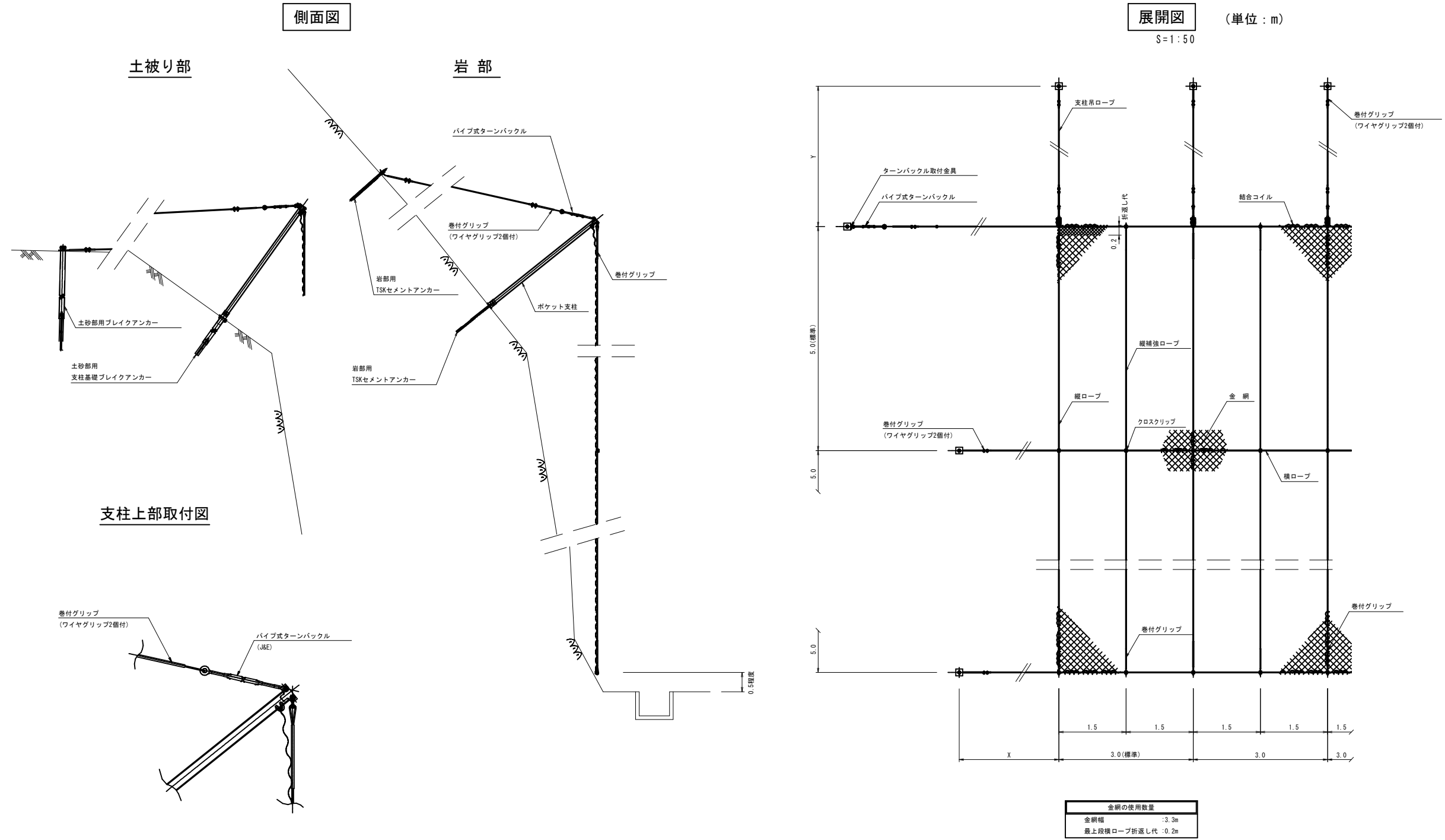
令和8年度公共起工
(福長工区)

路線名	国道180号		
図名	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)		
位置	標準断面図(2区間)		
位置	日野郡日野町福長		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全13葉中の内6		
令和8年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

DL-330.00

2区間 ポケット式落石防護網標準図(参考図)

(TPH-5.0)



令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号
図名	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)
位置	日野郡 日野町 福長
縮尺	図示 単位 M
図号	全13葉中の内7
令和8年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

(A3出力時: 表示縮尺×50%)

2区間 ポケット式落石防護網標準図 (参考図)

部材図

支柱

S=1/10

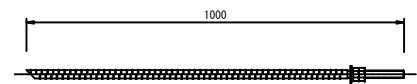
岩部用

土砂部用

岩部用

支柱用TSKセメントアンカー

S=1/10

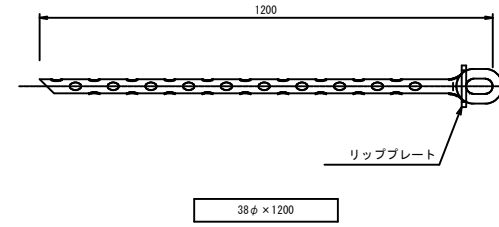


D25 (M24) x 1000

岩部用

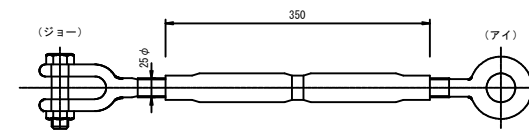
TSKイーアンカー

S=1/10



パイプ式ターンバックル (J&E) 25φ

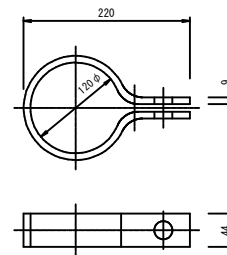
S=1/5



ターンバックル取付金具

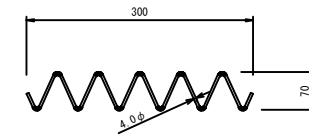
(大) 土砂部用

S=1/5



結合コイル 4.0φ

S=1/5

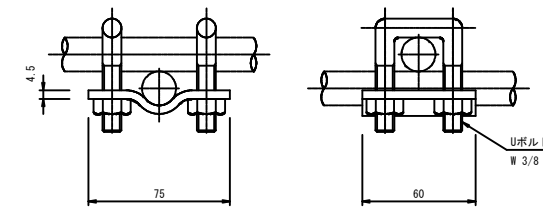


結合コイル使用数量	
最上段横ロープ	: 3mに8個
横ロープ	: 3mに4個
縦ロープ	: 5mに8個
縦補強ロープ	: 5mに5個

クロスクリップ

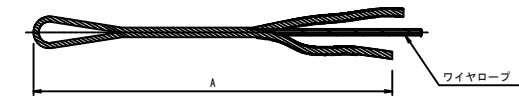
S=1/2

(大) 4.5t x 60 x 75



巻付グリップ

※横ロープ・吊ロープに使用する場合は、巻付部両端をワイヤグリップにて十分に緊縛すること。



※図面は巻付長を途中までとしているが、必要巻付長は必ず確認すること。

寸法表

区別	寸法	呼称寸法	A
巻付グリップ (E型)	18φ用-1350	1350	
	: 端末用	14φ用-1100	1100
巻付グリップ (R型)	18φ用-1560	1560	
	: 1'47'用		

ワイヤグリップ

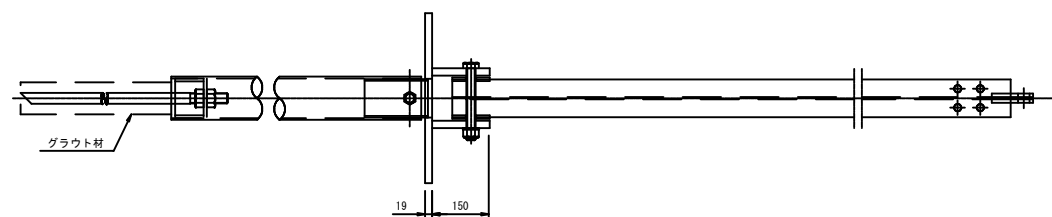
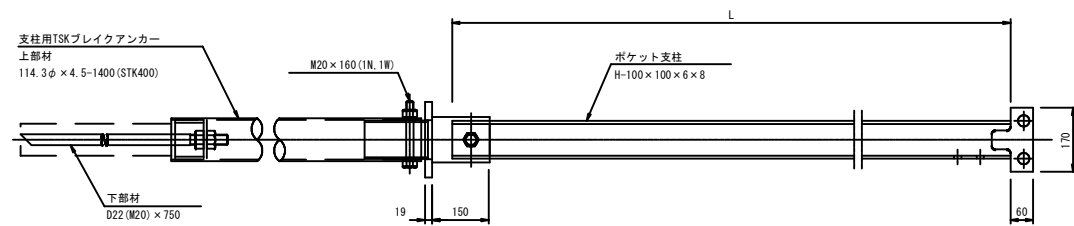
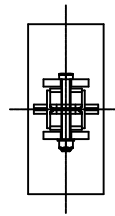
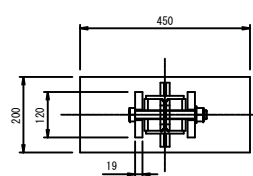
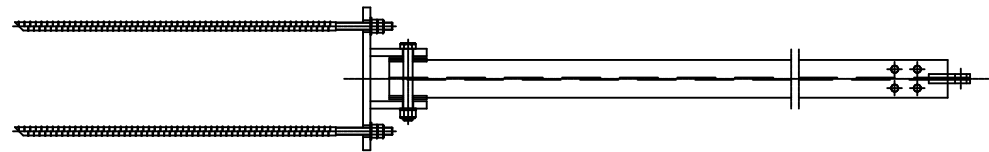
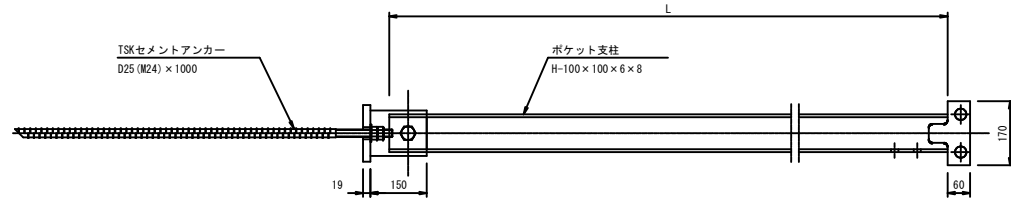
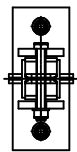
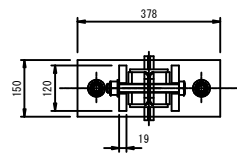
F-24

S=1/5



ポケット支柱
H-100 x 100 x 6 x 8 - L

L	2600
	3100
	3600
	4100



令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号		
位置	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)		
図名	構造図(ポケット式落石防護網(2区間))(2/4)		
位置	日野郡 日野町 福長		
縮尺	図示	単位	M
図号	全13葉中の内8		
令和8年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

(A3出力時: 表示縮尺 x 50%)

2区間 ポケット式落石防護網標準図(参考図)

部材図

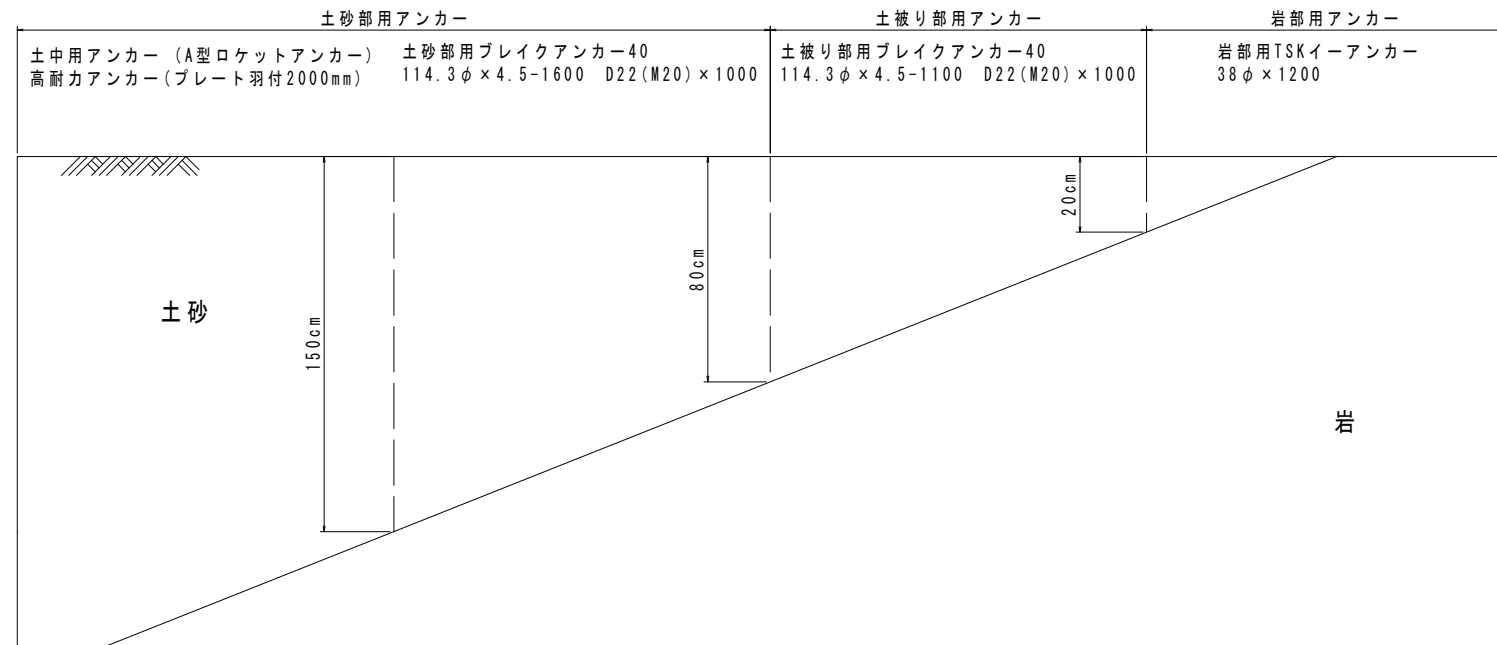
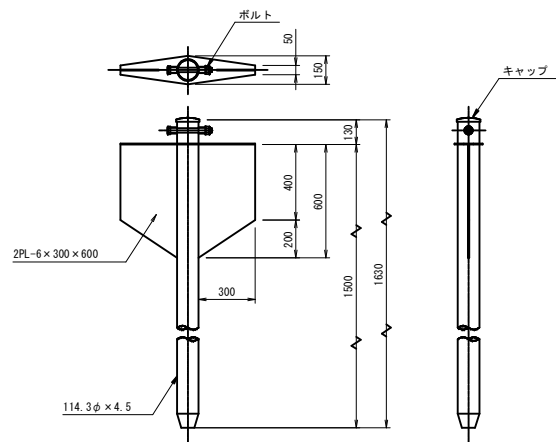
ポケット式ロックネット工 (TPH-5.0) アンカー選定フローチャート 2区間

※吊ロープの場合

土砂部用
A型ロケットアンカー

S=1/20

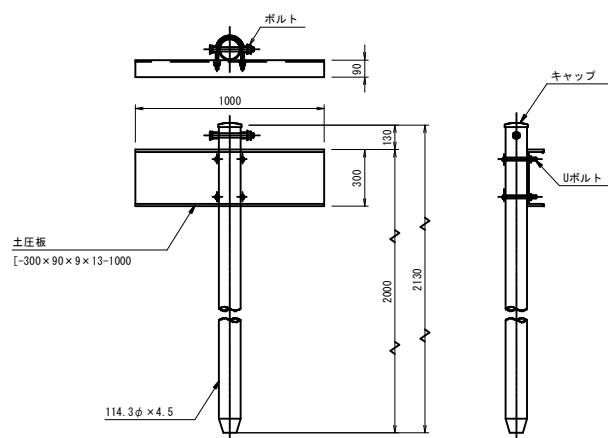
114.3φ×4.5-1630



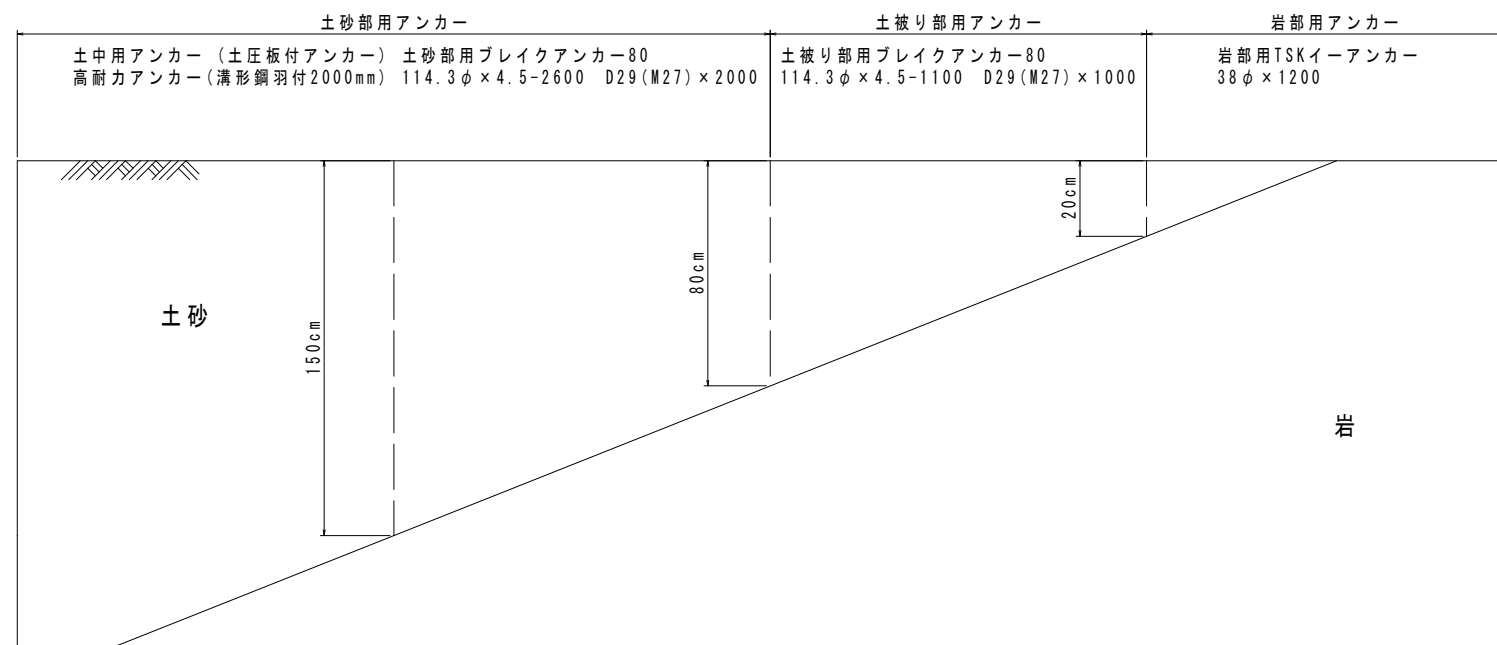
土砂部用
土圧板付アンカー

S=1/20

114.3φ×4.5-2130



※横ロープの場合



令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号
図名	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)
位置	日野郡 日野町 福長
縮尺	図示 単位 M
図号	全13葉中の内9
令和8年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

(A3出力時:表示縮尺×50%)

2区間 ポケット式落石防護網展開図(1)(参考図)

TPH-5.0G

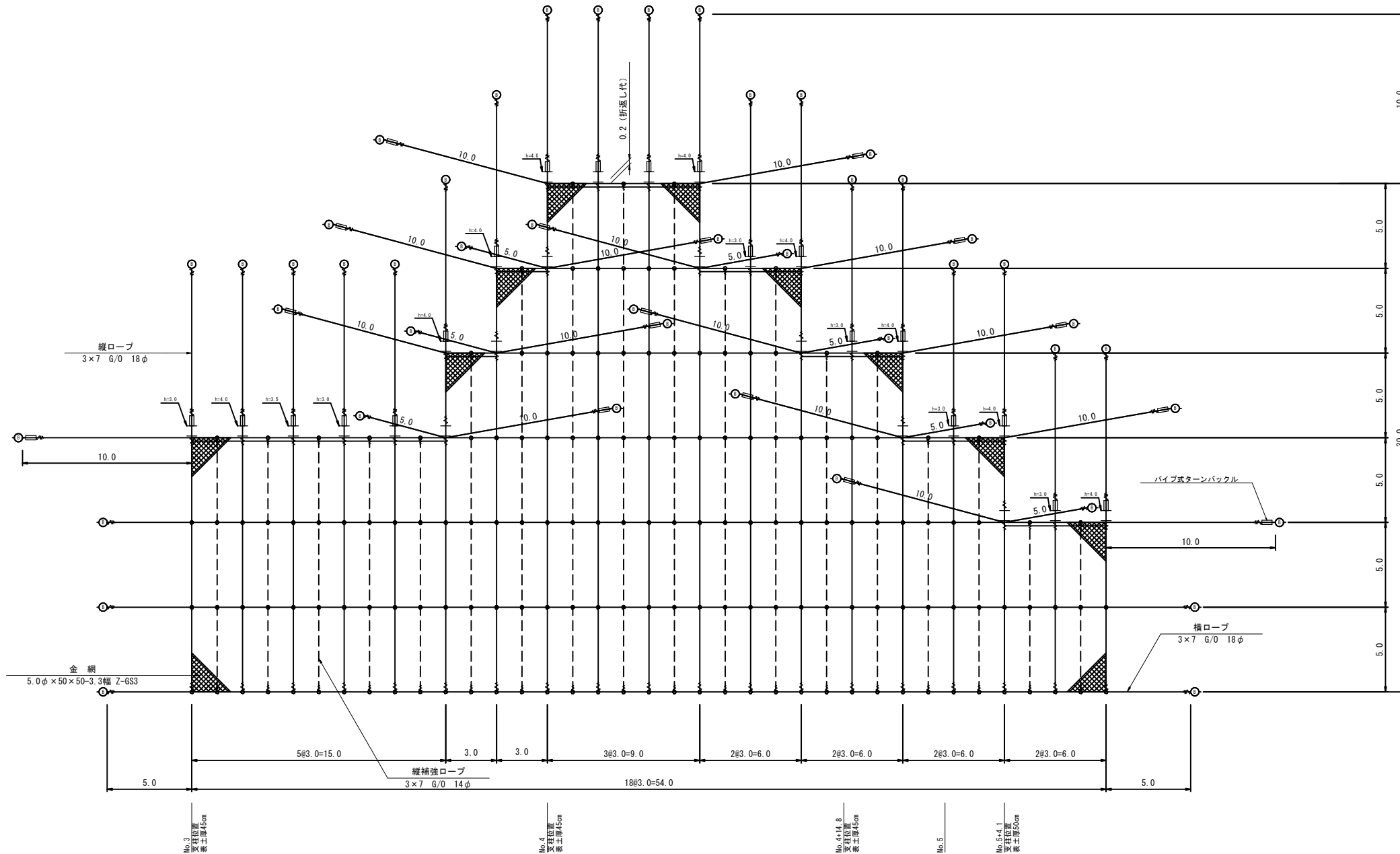
S=1/150

材料明細表

展開図 S=1/150

A=1050.0 m²

※ 指示なき支柱はすべて h=2.5m



ポケット式ロックネット TPH-5.0G					
名称	仕様・寸法 (mm)	数量	単位	記号	引抜試験荷重
有効架設面積		1050.0	m ²		
金網	5.0φ×50×50-3.3幅 Z-6S3	1165.5	m ²		
吊ロープ	3×7 G/0 18φ	Znめっき	190.0	m	
縦ロープ	3×7 G/0 18φ	Znめっき	380.0	m	
縦補強ロープ	3×7 G/0 14φ	Znめっき	350.0	m	
横ロープ	3×7 G/0 18φ	Znめっき	484.0	m	
クロスクリップ	(大) 4.5×60×75	Znめっき	157	個	
巻付グリップ (E型)	18φ用-1350	Znめっき	87	本	
巻付グリップ (E型)	14φ用-1100	Znめっき	36	本	
巻付グリップ (R型)	18φ用-1560	Znめっき	31	本	
ワイヤグリップ	F-24	Znめっき	132	個	
結合コイル	4.0φ×70×300	Znめっき	1382	個	
パイプ式ターンバックル (J&E)	25φ×350	Znめっき	35	本	
ターンバックル取付金具	(大) 土砂部用	Znめっき	16	個	
岩部用TSKアンカー	38φ×1200	Znめっき	0	本	80kN
岩部用短止アンカー	D22 (M20) × 1000	Znめっき	0	本	
土被り部用TSKブレイクアンカー-40	吊 114.3φ×4.5-1100 (STK400) D22 (M20) × 1000	Znめっき	19	本	40kN
土被り部用TSKブレイクアンカー-80	横 114.3φ×4.5-1100 (STK540) D29 (M27) × 1000	Znめっき	28	本	80kN
岩部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-2600 D25 (M24) × 1000	Znめっき	0	本	
岩部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-3100 D25 (M24) × 1000	Znめっき	0	本	
岩部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-3600 D25 (M24) × 1000	Znめっき	0	本	
岩部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-4100 D25 (M24) × 1000	Znめっき	0	本	
土被り部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-2600 D22 (M20) × 750	Znめっき	10	本	
土被り部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-3100 114.3φ×4.5-1100 (STK400) D22 (M20) × 750	Znめっき	6	本	
土被り部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-3600 114.3φ×4.5-1100 (STK400) D22 (M20) × 750	Znめっき	1	本	
土被り部用ポケット支柱	H-100×100×6×8-4100 114.3φ×4.5-1100 (STK400) D22 (M20) × 750	Znめっき	9	本	

設計積算基準

(1) 金網上端折り曲げ 0.2m	
(2) 結合コイル使用数量	
縦ロープ 5mに8ヶ	608
縦補強ロープ 5mに5ヶ	350
横ロープ 3mに4ヶ	280
最上段横ロープ 3mに8ヶ	144

※ 支柱・アンカー数量は、岩部用：土被り部用=0：10で算出。

※ アンカー種類等は工事前測量、調査後に決定すること。

※ 横ロープ・吊ロープに使用する巻付グリップは、端部をワイヤグリップにて十分に緊締すること。

令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号
国名	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)
図名	構造図(ポケット式落石防護網(2区間))(4/4)
位置	日野郡 日野町 福長
縮尺	図示 単位 M
図号	全13葉中の内10
令和8年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

(A3出力時：表示縮尺×50%)

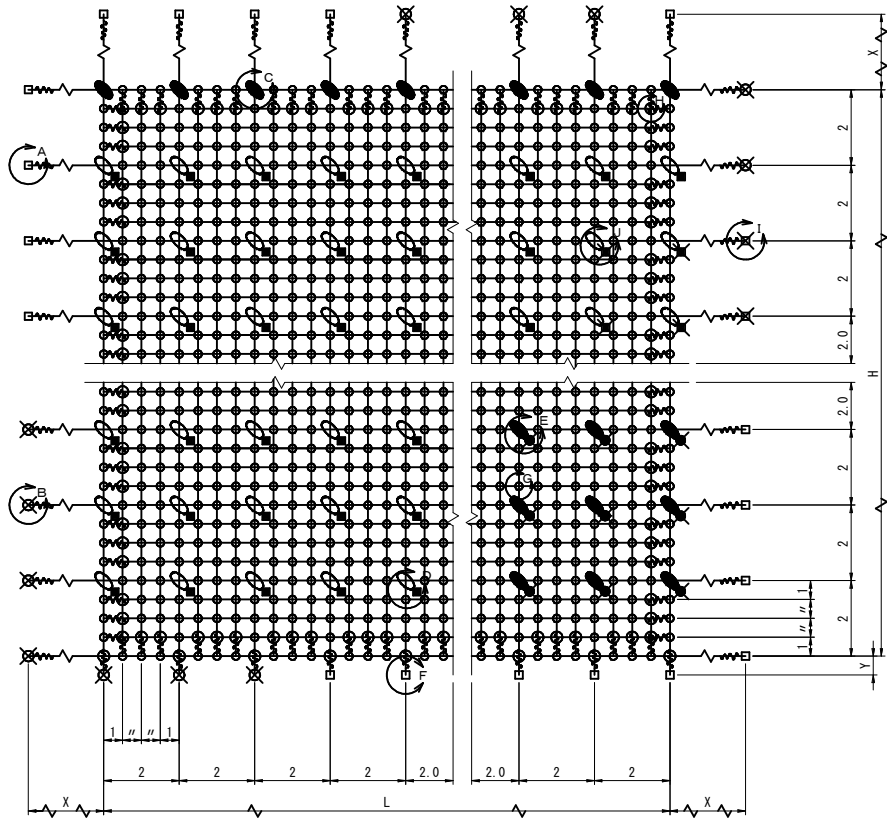
ロープ、巻付グリップは、高耐久仕様として、亜鉛-10%アルミ合金めっきとする。
ただし、アンカー、クリップ類(めっき付着量350)は、溶融亜鉛めっきとする。

構造図(ロープ伏せ工(1区間))(1/2)

(2×2-0.5×12型)

標準構造展開図

S=1:100



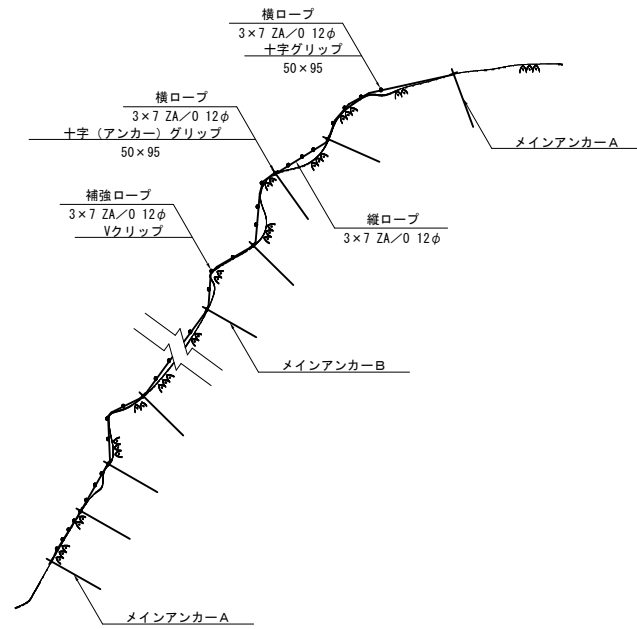
部品明細表

名称	仕様・寸法(mm)	記号
主(縦・横)ロープ	3×7 G/O 12φ	—
補強(縦・横)ロープ		
岩部用 TSKセメントアンカー-A	D22 (M20) ×1000	□
岩部用 TSKセメントアンカー-B	D22 (M20) ×1500	■
巻付グリップ (E型)	12φ用-800	⊕
補強用	12φ用-800	⊕
Vクリップ	(大) 4.0t×109	⊕
	(小) 3.2t×92	⊕
十字アンカーグリップ	12φ用 50×95	⊕
十字グリップ	12φ用 50×95	⊕

※ 表記なき部材は全て亜鉛めっき仕様とする。

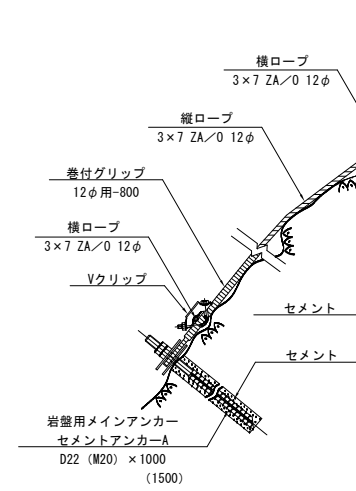
横断図

S=1:100



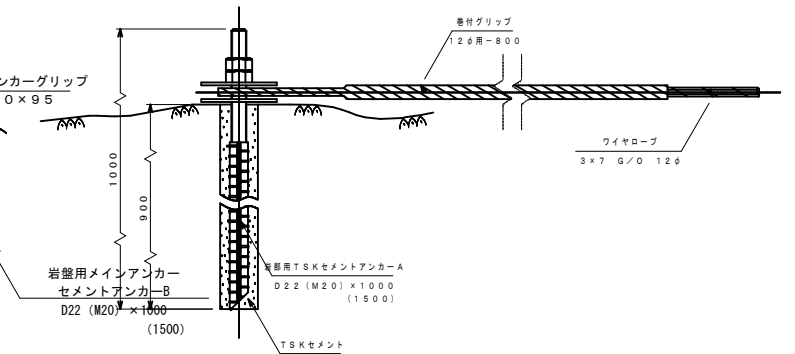
D・F部詳細図

S=1:10



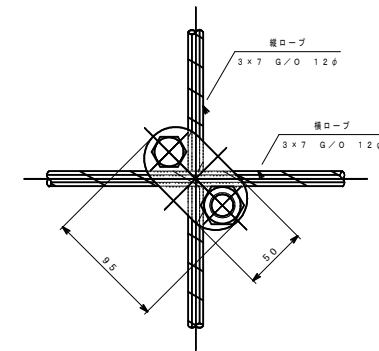
岩部用 TSKセメントアンカー-A

S=1/5 (A部)



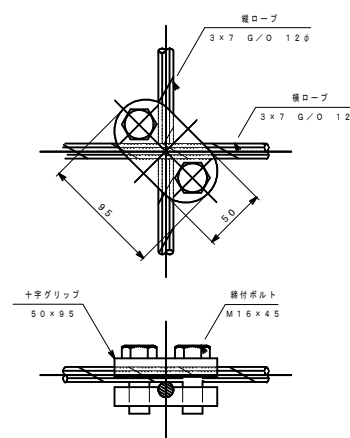
十字アンカーグリップ

S=1/3 (D部)



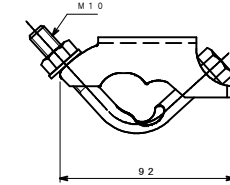
十字グリップ

S=1/3 (B部)



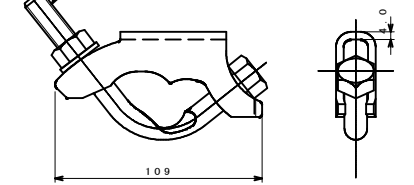
Vクリップ (小)

S=1/2 (E部)



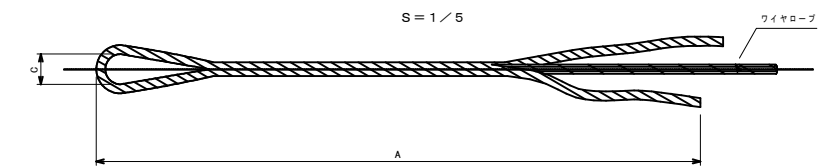
Vクリップ (大)

S=1/2 (F部)



巻付グリップ

S=1/5



寸法表

区別	寸法	呼称寸法	A	C
巻付グリップ (E型 (TSKセメントアンカー-A))	12φ用	12φ用-800	800	40
巻付グリップ (E型 (補強ロープ))	12φ用	12φ用-800	800	40

注1: 十字グリップ及び十字アンカーグリップの締結力
締結力=24KN
(ワイヤロープの許容荷重以上)

注2: 十字グリップ及び十字アンカーグリップの適用箇所
十字グリップ: 最上段横ロープ・縦主ロープ・交点部
十字アンカーグリップ: B1)1-部

令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号
区名	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)
図名	構造図(ロープ伏せ工(1区間))(1/2)
位置	日野郡 日野町 福長
縮尺	図示 単位 M
図号	全13葉中の内11
令和8年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

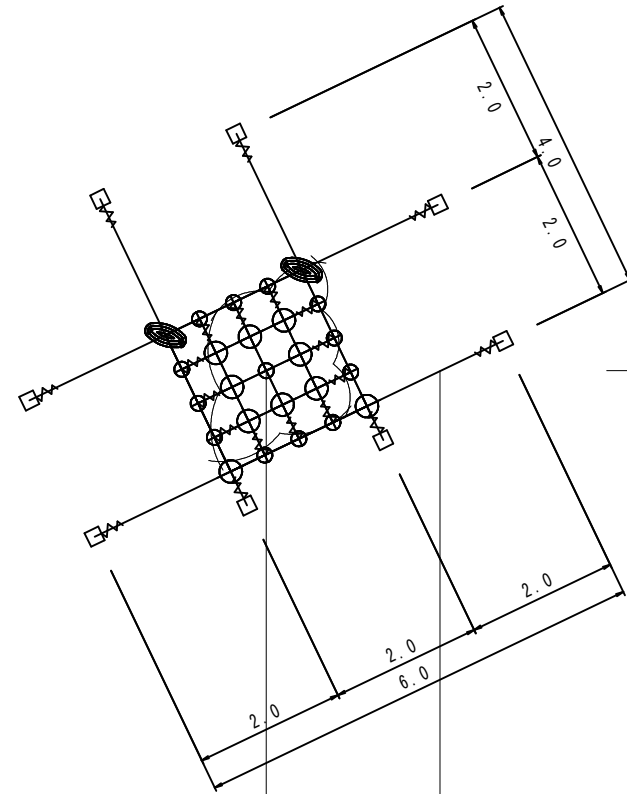
(A3出力時: 表示縮尺×50%)

ロープ伏工(ロープネット工)展開図(参考図)

S=1/50

落石番号 4

A=4.0 m²

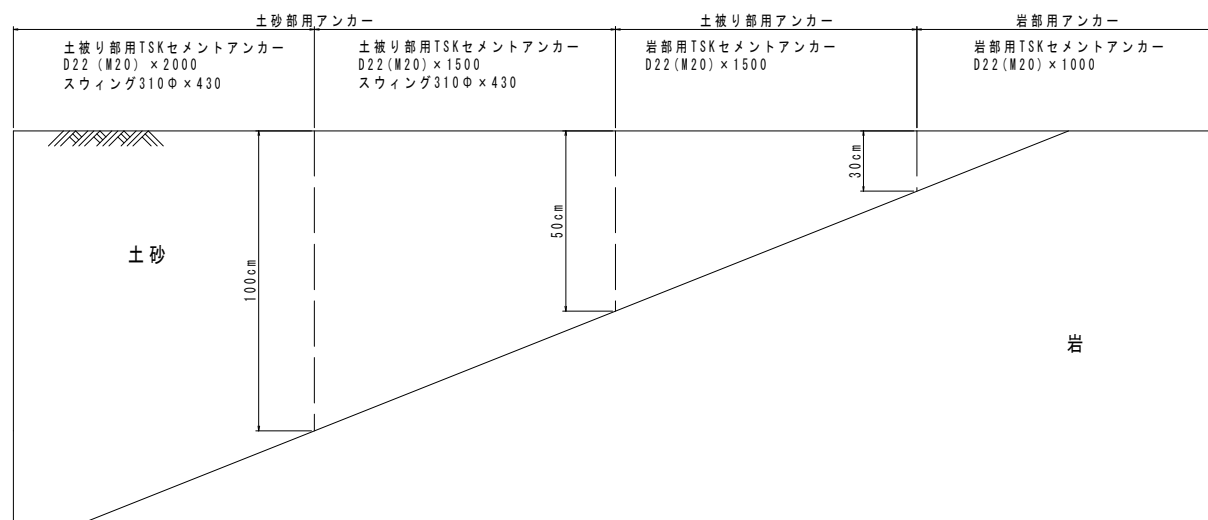


地中に障害物(玉石、礫)が比較的少ない地盤
土砂部用スウィングアンカー-25
114.3φ×4.5-1350
スウィング310φ×430

地中に障害物(玉石、礫)が比較的多い地盤
土砂部用スウィングアンカー-25
114.3φ×4.5-1630
クロススウィング
4PL-4.5t×200×400

ロープネット(RpN-12G) アンカー選定フローチャート

※吊・横ロープ同じ



名称	仕様・寸法(mm)	数量	単位	割増	記号	引張試験荷重	
主ロープ	縦	3×7 6/0 12φ	Znめっき	8.4	m	8.0 × 1.05	—
	横	3×7 6/0 12φ	Znめっき	12.6	m	12.0 × 1.05	—
補強ロープ	縦	3×7 6/0 12φ	Znめっき	6.3	m	6.0 × 1.05	—
	横	3×7 6/0 12φ	Znめっき	6.3	m	6.0 × 1.05	—
巻付グリップ (E型)	12φ用-800	Znめっき	20	本	—	—	
岩部用TSKセメントアンカー-A	D22(M20)×1000	Znめっき	8	本	□	26kN	
	D22(M20)×1500	Znめっき	0	本	□	26kN	
岩部用TSKセメントアンカー-B	D22(M20)×1000	Znめっき	0	本	■	26kN	
	D22(M20)×1500	Znめっき	0	本	■	26kN	
十字グリップ	12φ用 50×95	Znめっき	2	個	⊕	—	
十字アンカーグリップ	12φ用 50×95	Znめっき	0	個	⊕	—	
Vクリップ	(大) 4.0t×109	Znめっき	10	個	⊕	—	
	(小) 3.2t×92	Znめっき	13	個	⊕	—	

※ アンカー種類等は工事前測量、調査後に決定すること。
図中はすべて岩部用(1000)にて表記

令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号		
	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)		
図名	構造図(ロープ伏せ工(1区間))(2/2)		
位置	日野郡 日野町 福長		
縮尺	図示	単位	M
図号	全13葉中の内12		
令和8年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

(A3出力時:表示縮尺×50%)

構造図（除去工（小割）（2区間））

（参考図）

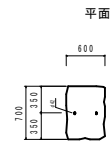
S=1:50

※必要に応じて一次破碎（静的破碎剤）を行う。

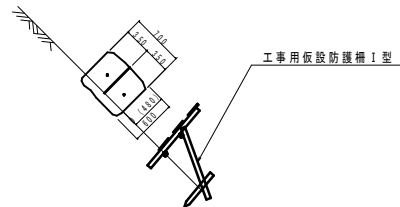
番号6

（元寸法 0.7×0.6×0.7）

分割数 2



側面



※ L=400以下
削孔深D=高さ×80%

施工手順

φ42mm、直高の80%をハンドハンマーで削孔
端部200mm残し、基本400mmピッチで削孔

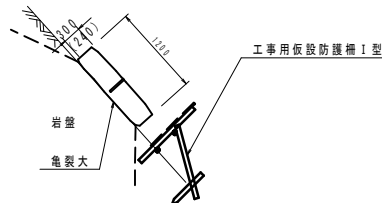
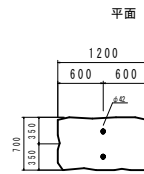
数量表

名称	単位	数量
破碎材	m ³	0.29
仮設防護柵	m	2.0

番号7

（元寸法 0.3×0.7×1.2）

分割数 4



※ L=400以下
削孔深D=高さ×80%

施工手順

一度2等分に分割
分割した各ブロックを再度小割する
φ42mm、直高の80%をハンドハンマーで削孔
端部200mm残し、基本400mmピッチで削孔

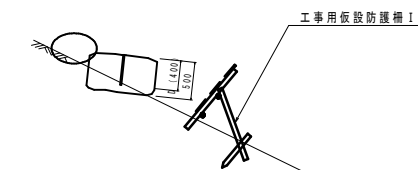
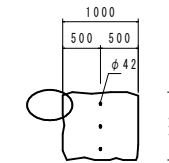
数量表

名称	単位	数量
破碎材	m ³	0.25
仮設防護柵	m	2.0

番号8

（元寸法 0.9×0.5×1.0）

分割数 2



※ L=400以下
削孔深D=高さ×80%

施工手順

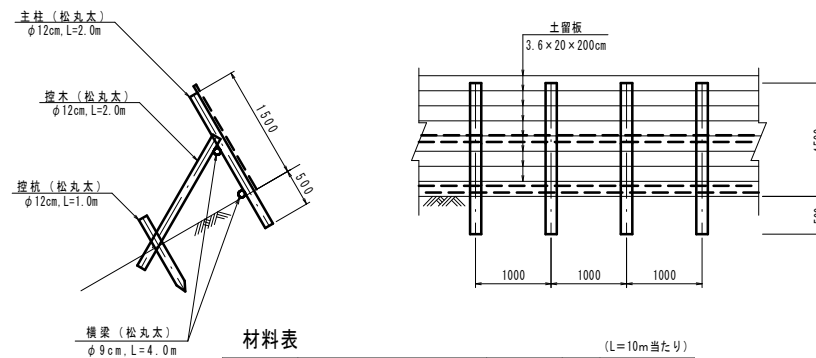
一度2等分に分割
分割した各ブロックを再度小割する
φ42mm、直高の80%をハンドハンマーで削孔
端部200mm残し、基本400mmピッチで削孔

数量表

名称	単位	数量
破碎材	m ³	0.45
仮設防護柵	m	2.0

工事用仮設防護柵I型

S=1:50



材料表

名称	規格	数量	単位	摘要
松丸太	主柱 φ12cm, L=2.0m	10	本	0.288m ³
	横梁 φ9cm, L=4.0m	5	本	0.162m ³
	控木 φ12cm, L=2.0m	5	本	0.144m ³
	控杭 φ12cm, L=1.0m	5	本	0.072m ³
杉厚板	土留板 3.6×20×200cm	35	枚	0.504m ³

重量合計V=(0.288+0.162+0.144+0.072+0.504)×0.5(t/m³)=0.59(t/10m)

※数量：急傾斜地崩壊防止工事技術指針P12-16

令和8年度公共 起工
（福長工区）

路線名	国道180号
名称	国道180号（福長工区） 災害防除工事（補助）（国補正）
位置	日野郡 日野町 福長
縮尺	図示 単位 M
図号	全13葉中の内13
令和8年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

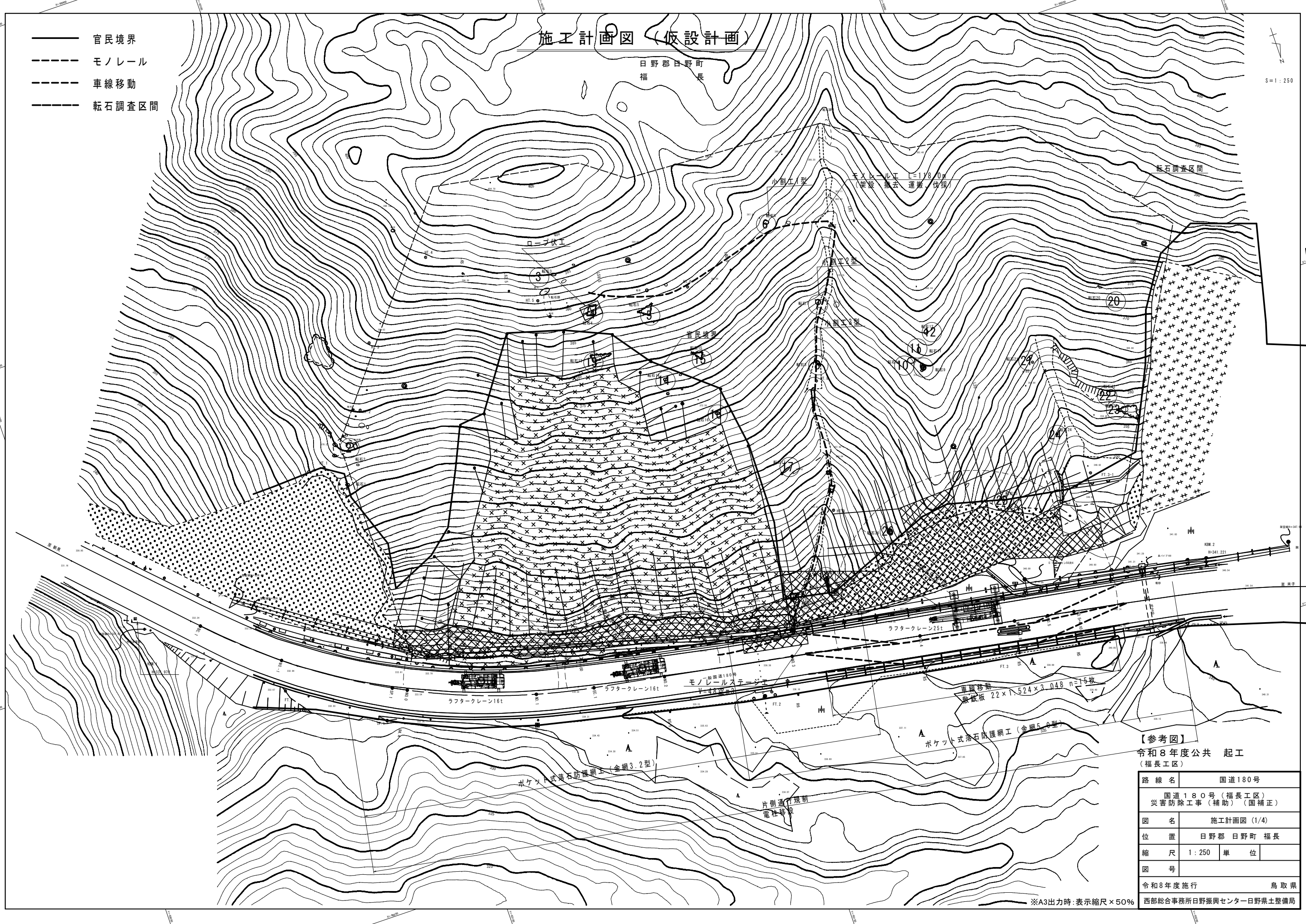
（A3出力時：表示縮尺×50%）

施工計画図 (仮設計画)

日野郡日野町
福長

S=1:250

- 官民境界
- - - - モノレール
- - - - 車線移動
- 転石調査区間



【参考図】
令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号	
	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)	
図名	施工計画図(1/4)	
位置	日野郡日野町福長	
縮尺	1:250	単位
図号		
令和8年度施行	鳥取県	
	西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

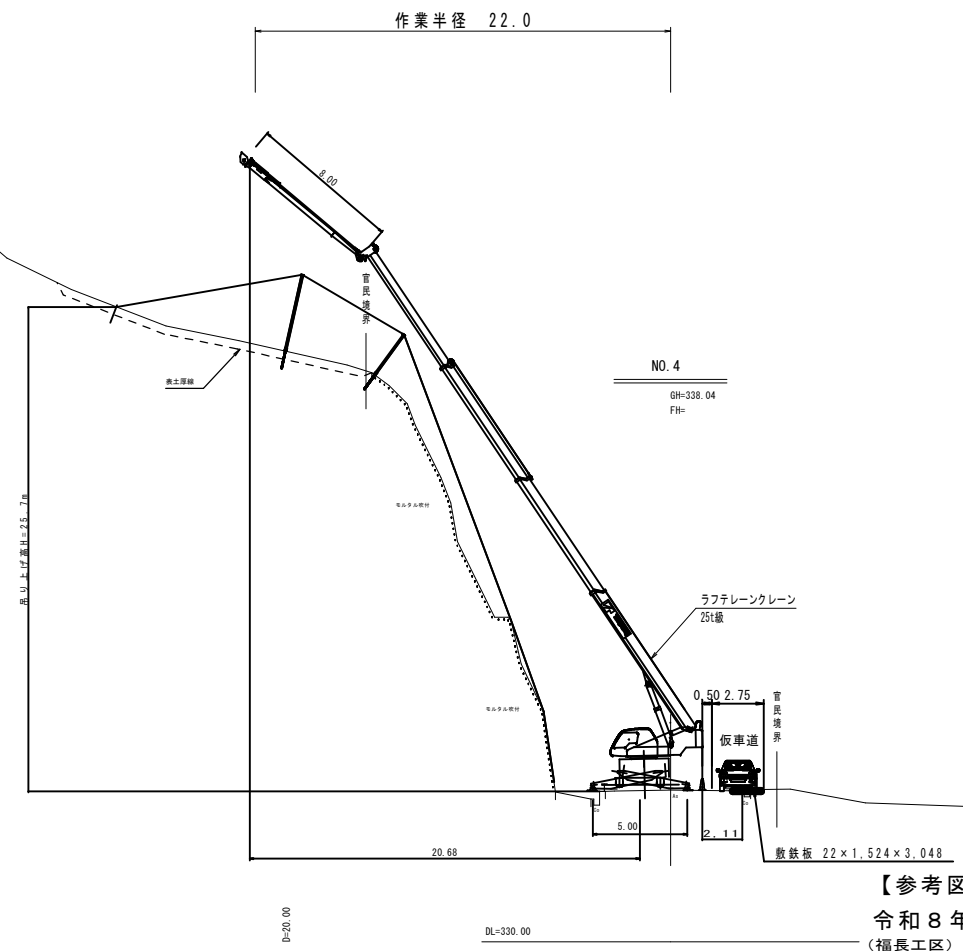
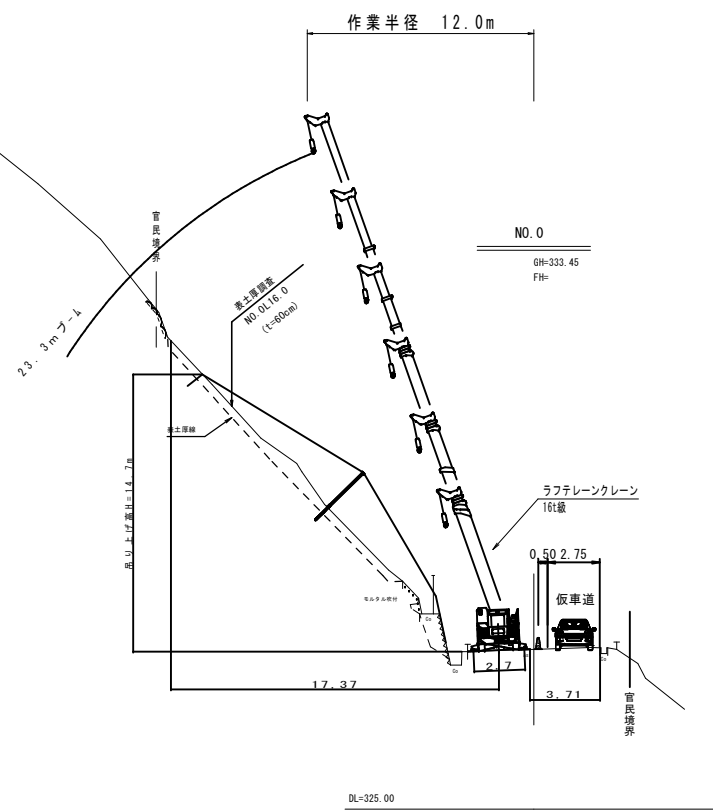
※A3出力時:表示縮尺×50%

施工計画図 (2/4)

S=1:100

1 区間 (NO. 0 ~ NO. 3)

2 区間 (NO. 3 ~ EP)



【参考図】
令和8年度公共 起工
(福長工区)

路線名	国道180号		
図名	国道180号(福長工区) 災害防除工事(補助)(国補正)		
位置	日野郡 日野町 福長		
縮尺	図示	単位	M
図号			
令和8年度施行	鳥取県		
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

(A3出力時: 表示縮尺×50%)